



三条南ロータリークラブ週報

2019-2020 クラブテーマ

Sanjo Minami Rotary Club

地元を知り 地元への奉仕で ロータリー活動を示そう



2020. 6. 8

No.2347 No. 30



会長挨拶

三条南ロータリークラブ
会長

荒澤 威彦

こんにちは。本日は、RI第2560地区第四分区ガバナー補佐の三本進一さんに来ていただきました。ようこそお出でいただきありがとうございます。

まず、最初にご紹介します。ステージの両端に掲示しているパネルが新しくなりました。

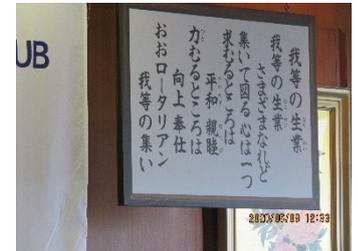
これは、故坪井正康会員の奥様より「ロータリー活動にお役立てください」といただいた寄付金で作成したものです。クラブにずっと残るものと考えました。毎回の例会で使ってまいります。

さて、あっという間に6月も第2週です。本来ならば、そろそろ国際大会がハワイで開かれる時期ですが、今年は新型コロナウイルスの影響で開催が中止となりました。しかし、良いこともあります。ロータリーのホームページから事前登録をすると、6月21日、22日にはオンラインで国際大会に参加できます。もちろん、参加費も交通費もかかりません。日本時間で午後10時開始ですから、皆様、今後のためにも、ぜひ参加してみてください。

来年は、台湾の台北で開催されます。無事開催される状況になることをお祈りして、本日の挨拶を終わります。



<https://www.riconvention.org/ja>



(新しくなったロータリーソングのパネル)

◆本日の出席：46名中31名

◆今年度の累計出席率：79.13%

◆本日のお客様：

RI第2560地区第四分区ガバナー補佐 三本進一様
(見附RC)

◆メイクアップ：なし

◆幹事報告 長谷川直哉幹事

RI第2560地区 RLI推進委員会より

「RLI (ロータリー・リーダーシップ・研究会) 導入決定のお知らせ」及び「ディスカッションリーダー推薦のお願い」

(内容の紹介は次頁で)

◆国際ロータリー第2560地区ローターアクト委員会より

「2019-2020年度地区協議会のご案内」

日時：令和2年6月14日(日) 午前10:00開会 午後15:30終了予定

開催方法：Zoom COVID-19の影響を考え、例年実施している宿泊型ではなく、リモートでの開催

◆2020年6月のロータリーレート

1\$=108円 (2020年5月 1\$=107円)

◆2020-21年度用のロータリー手帳

御入用の方は、事務局までお申し付けください

【6月の例会について】 感染症対策として、実験的に例会の方式を変更しています。ご協力をお願いします。

①例会・プログラムを先に実施→食事は持ち帰りか、閉会点鐘後に。②テーブルは学校形式。③共用物の接触を避けるためにポット・急須での給茶はなし。④手指洗浄消毒を励行。マスク着用。体調不良時(家族含む)は欠席推奨。

国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー (米国)

第2560地区ガバナー 大谷 光夫 (高田)

第4分区ガバナー補佐 三本 進一 (見附)

会長

幹事

SAA

事務局

〒955-8666 三条市旭町2-5-10

三条信用金庫本店内

TEL0256-35-3477 FAX0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL <http://www.sanjo-minami.jp>

Rotary



ロータリーは
世界をつなぐ

ニコニコボックス

6/8 8,000円 累計418,000円

- 荒澤会長「三本ガバナー補佐、大変ご苦労様でした。お世話になりました。」
- 長谷川幹事「第四分区ガバナー補佐三本進一様、本日はよろしくお願いたします」
- 田代君「三本ガバナー補佐、本日はようこそお越しくださいました」
- 西瀧君「少しずつですが三条の夜の街が動き始めたようです。我々もできる限りウイルス対策の上、街に出て協力しましょう」
- 坂井君「なんも言うことありません。早く景気が戻ってもらいたいです」
- 銅冶君、佐々木君
「BOXに協力します」
- 石山君「BOXにご協力ありがとうございました」

RLI(ロータリー・リーダーシップ・研究会)導入決定! DL(ディスカッションリーダー)推薦のお願い

一言で、RLIとは?——

ロータリーの素晴らしさを学ぶ機会

ロータリーとは

「奉仕の精神を学び、地域のリーダーを養成する修行的場」

ロータリーの基本を学んでから見える例会の風景

ロータリー活動の必要性を学んでからの委員会活動
—からロータリーを学ぶ機会がRLIです

基本を学び、本質を知り、地域のリーダーとして活動する

それが、ロータリアンの喜びを感じる瞬間です

DL(ディスカッション・リーダー)とは——

RLIの進行役。

RLIの地区導入に際し、ディスカッション形式による研修会の進行役がDLです

知識や経験よりロータリー愛。ロータリーをもっと知り、その素晴らしさを体験し、共に成長したいという入会5年ほどの意欲ある会員を募集します。

通常の会議、打ち合わせはZoom(オンライン)を使用しますので移動の制約はありません。

研修会自体もオンラインを検討しております。

今後の予定

6/22(月) 通常例会 次年度委員会事業計画収支予算発表

6/29(月) 親睦例会 会長幹事慰労会 於:松木屋
~出欠をお知らせください~

近隣クラブ例会変更

(記帳場所)

加茂RC 6/18(木) 夜例会 加茂市産業センター2F



卓話

RI第2560地区
第四分区ガバナー補佐

三本進一様(見附RC)

本年度中は、荒澤威彦会長はじめ三条南クラブの皆様方に大変にお世話になりました。御礼をと参上した次第です。本当に一年間ありがとうございました。

さて、医師会へのマスクとフェイスシールドの寄贈の件、正確にはマスク 27,930枚を各市の医師会を通じて寄贈しました。三条市医師会には、マスクは三条南RC300枚(坂井会員より)を含めて3160枚、フェイスシールドは960セットお届けしました。マスクは皆様よりのご寄贈金と災害支援金をもとに寄贈しました。一方フェイスシールドはロータリー財団の地区の補助金を充当したものです。これは第2760地区(愛知県)ガバナーから全国のガバナーに呼びかけがあったもので、愛知県内の会員企業が新たにフェイスシールドに参入するということで実施することになりました。全国約100万個を寄贈しています。ロータリーの友5-6月号(縦組表紙の裏)に写真も掲載されていますのでご覧ください。

さて、ここで三条東RCが先頃作成された活動理念をご紹介します。

三条東ロータリークラブ活動理念

1. 私たちは「いのちを守る」活動をします。
1. 私たちは、変化に適応しクラブの明日をつくります。
1. 私たちは、自由闊達で和気あいあいとしたクラブをつくります。

昨年末にまとめられたとのことですが、非常に今の時代を先取りしたかのようにマッチしたものになっています。

第四分区内では、三条市内は4クラブ、燕と巻の4クラブ、加茂と田上の2クラブで、それぞれ合同、共同活動や交流をされています。当見附RCのみ、長岡経済圏という事情もあるとしても、どちらとも交流が為されておらず、反省点となります。今年度大谷ガバナーの体制では、第七分区の全クラブから地区役員を出し、分区内クラブが一一致協力して進めておられました。

当第四分区でガバナーを出すということとなれば、分区の中が一一致して盛り立てるよう、皆さま方からご理解ご協力をいただきたいと思っております。

次のガバナー候補輪番については、当面は地区の動きを見守る、具体的な指示をいただくまで分区の動きは留保いたします。

色々と社会情勢が厳しい中でロータリークラブを取り巻く環境も常に厳しいものがあろうかと思っておりますが、変化に適応して素晴らしいロータリー活動をこれからも展開をしていただきたいと思います。今年一年ありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。